

2014 年 1 月 20 日

当社施工の琴川橋床版工事が無事完了しました

平成 25 年 6 月に着工した宇部興産機械・新光産業殿共同企業体施工の「琴川橋床版工事」(宇部市発注)が、同年 12 月 4 日(水)の完成検査をもって無事完了しました。道路幅員の不足解消と河川水位からの離隔確保を目的に、老朽化した琴川橋を新しく橋梁を架け替えたもので、宇部市が発注した橋梁工事としては、最も大きな規模のものでした。



完成写真

1. 工事概要

発注者	宇部市殿
工事場所	宇部市大字中野開作地先
工期	平成 25 年 5 月 17 日～平成 25 年 11 月 29 日
工事内容	鋼 5 径間連続非合成狭小箱桁橋の合成床版コンクリート・地覆コンクリート・横桁巻立コンクリート・排水装置設置他

2. 現場代理人コメント（工事部 橋梁工事グループ所属 西岡）

この度、市道岩鼻中野開作線道路改良工事(琴川橋床版工事)を関係協力業者や地域住民の皆様のご協力により、無事故・無災害で完工することが出来ました。

本工事は、平成 20 年に当社が受注しました桁の製作をはじめ、平成 24 年に竣工した架設工事に続いて、宇部市より発注して頂きました。長期にわたる工事でしたが、ようやく橋梁部分の完成にこぎ着けました。

海苔の養殖作業が例年 9 月 20 日に始まるため、それまでに床版コンクリートの打設をする必要がありました。猛暑の時期でしたので、コンクリートの品質確保と熱中症対策を中心とした安全管理の徹底を重点目標に掲げ、現場施工を進めて参りました。宇部市ならびに工事に携わった関係者のご指導のお陰で、工程の遅れもなく無事に竣工を迎えることができたことに感謝しております。

この経験を活かし、お客様にさらに満足して頂ける品質管理を心掛けて、今後の仕事に取り組んで参ります。